

経済協力シリーズ(法律) 185

アジア諸国の民主化と法

作本直行 編

経済協力シリーズ（法律）第185号

アジア諸国の民主化と法

作本直行 編

アジア経済研究所

アジア諸国の民主化と法

経済協力シリーズ（法律）第185号

アジア諸国の民主化と法

作本直行 編

発 行

アジア経済研究所 東京都新宿区市谷本村町42 電(3353)4231(代)

1998年3月31日発行© 無断転載禁ず 印刷/製本・メディカ・ピーシー

ISBN 4-258-09185-5 C3032



ISBN4-258-09185-5 C3032

目 次

はしがき

序 論 アジア諸国の民主化と法 ————— 作本直行… 3

1. アジアの民主主義観と欧米の民主主義観の違い…3
 2. 国家開発体制の出現とその意義…5
 3. 国家開発体制の憲法上の特徴と問題点…7
 4. 近代的な三権分立統治構造の限界…8
 5. アジアの民主化と経済発展段階論…9
 6. アジアの民主化と民主主義異質論…11
 7. アジアの国家開発体制の脆弱性と民主主義発展の方向…14
- おわりに…16

第1章 韓国の民主化と法 ————— 三浦照敏…19

はじめに…19

- I 現行憲法の基本的な枠組み…20
 1. 現行憲法成立の前史…20
 2. 現行憲法の主要内容…23
- II 労働基本権と労使関係法の現在…31
 1. 新労使関係構想とその背景…31
 2. 労使関係改革委員会の作業…35
 3. 政府案の内容と新しい法律…38
- III 地方自治制度…42
 1. 地方自治制度の歩み…42

2. 韓国地方自治制度の現在と今後の課題…45

第2章 中国の民主化と法

—行政救済制度の発展を中心に ————— 小林昌之…53

はじめに…53

I 行政争訟制度遅延の背景…55

II 行政救済制度の史的展開…56

III 監察・信訪・不服審査制度…59

1. 監察制度…59

2. 信訪制度…60

3. 不服審査制度…63

IV 行政訴訟制度…67

1. 目的…68

2. 受理範囲…68

3. 管轄…69

4. 提訴と受理…70

5. 審理と判決…71

6. 執行…72

7. その他…73

V 行政訴訟法の制度運用上の問題点…73

おわりに…77

第3章 フィリピンの地方自治

—バランガイ自治を中心に ————— 神尾真知子…85

はじめに…85

I バランガイ自治の歴史…87

1. バリオ憲章とバリオ…87

2. マルコス政権とバランガイ自治…88

- II 1987年憲法と地方自治…93
- III 1991年地方政府法典と地方自治…97
 - 1. バランガイの役割と創設…97
 - 2. バランガイ役員と事務所…98
 - 3. バランガイ・キャプテン…98
 - 4. バランガイ評議会…100
 - 5. その他の任命される役員…102
 - 6. バランガイ集会…103
 - 7. バランガイ司法…104
 - 8. 青年バランガイ評議会…106
- IV バランガイ自治の意義…108
- おわりに…109

第4章 マレーシアの民主化と法 —————大村泰樹…111

- はじめに…111
- I マレーシアの「民主主義」検討の枠組み…115
 - 1. 民主主義の制度と基盤…115
 - 2. 欧米型民主主義の限界…117
 - 3. 各国の固有要因と「アジア的」独自性の評価…118
 - 4. 国際的諸関係（軍事、政治、経済）の影響…120
- II 多民族性と法的課題…122
 - 1. 多民族性と民族間対立の沿革…122
 - 2. 法制度上の問題…128
- III 経済発展と階層間対立問題…131
 - 1. 経済政策としてのプミプトラ政策の性格…131
 - 2. 経済発展と階層対立の関係…134
- IV イスラムをめぐる対立…135
 - 1. 宗教と政治の関係…135

2. 国王・州王の宗教上の権限…137

V 検 討…138

第5章 シンガポールの民主化と法 —————中村義幸…143

序…143

1. シンガポールの概要…143

2. 本章の視角と範囲…144

I 憲法制定と改正の動向およびその特色…144

1. 憲法の制定…144

2. 憲法改正の動向…146

3. 憲法の特色…148

II 議会政治の動向…149

1. 最近の総選挙の結果…149

2. PAPの1党支配体制の成立…150

3. 選挙制度の改変とPAP支配体制の確立…153

III 権力分立制のあり方…157

1. 外見的立憲主義型権力分立制…157

2. 立法機関の構造とその運用…158

IV 行政府の構造…160

1. 公選大統領制の可能性…160

2. 現行行政府の構造…161

V 基本的自由と制約立法…162

1. 憲法の定める基本的自由…162

2. いわゆる治安立法体系…163

おわりに…163

第6章 タイの民主化と法

——憲法改正の争点にみる民主化の現状 ——西村智奈美…167

はじめに…167

I 沿革——タイ法制史…171

1. 近代国家スタイル導入前史…171
2. 現体制・二つの原則の選択…173
3. サイクルのなかの憲法の位置づけ…174

II 現憲法の統治機構…177

1. 二つのトライアングル…177
2. 立法手続きにみるトライアングルの変形…180
3. 最近の憲法改正にみるトライアングル変形の兆し…180
4. 司法府…184

III 1997年現在の新憲法論議…186

1. その背景と経緯…186
2. 新憲法制定の環境…188

IV 新憲法制定の争点と現統治体制…189

1. 争点の変更…189
2. 一角の変化…191

まとめにかえて…193

第7章 インドネシアの民主化と法

——パンチャシラと1945年憲法への復帰を中心に ——作本直行…199

はじめに…199

I インドネシアの法と民主化の全般的状況…202

1. 組織制度面の民主化にかかわる問題点…203
2. 人権の民主的保障について…206

II パンチャシラと民主主義…207

1. パンチャシラ国家理念としてのスカルノの民主主義概念…207

2. スハルト大統領のパンチャシラ公定解釈化とイデオロギー化…209

Ⅲ 1945年憲法への復帰に関する背景…211

1. 指導される民主主義の背景と制憲議会での議論の経緯…212
2. 1945年憲法への復帰がもたらしたもの…218

おわりに…225

第8章 ベトナムの「人権」をめぐる用語について —— 鮎京正訓…235

はじめに…235

I 用語に関する問題の所在——「人権」とは何か…236

Ⅱ ベトナムにおける権利概念の展開——歴史にあらわれた諸概念…238

Ⅲ 「市民の権利」と「人権」について——1992年憲法における「市民の権利」および「人権」の総則的規定…248

Ⅳ ベトナムにおける人権をめぐる最近の議論の特徴…251

V 訳語について…253

1. 「人間の権利」と「人権」について…253

2. 「政治的，市民的，経済的，文化的，社会的」ということ
の理解について…254

3. 「市民の権利」について…254

おわりに…255